ともに挑む。ともに実る。
MIZUHO みずほ銀行

みずほCustomer Desk Report 2024/06/07 号(As of 2024/06/06)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
				公示仲値	155.78
TKY 9:00AM	155.93	1.0875	169.47	1.2794	0.6657
SYD-NY High	156.44	1.0902	170.25	1.2809	0.6683
SYD-NY Low	155.35	1.0862	169.23	1.2763	0.6634
NY 5:00 PM	155.66	1.0890	169.49	1.2791	0.6667

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	38,886.17	78.84	日本2年債	0.3300%	▲0.0200%
NASDAQ	17,173.12	▲ 14.78	日本10年債	0.9600%	▲0.0400%
S&P	5,352.96	▲ 1.07	米国2年債	4.7251%	0.0029%
日経平均	38,703.51	213.34	米国5年債	4.2966%	0.0034%
TOPIX	2,757.23	9.01	米国10年債	4.2861%	0.0097%
ｼｶｺﾞ日経先物	38,635.00	▲ 335.00	独10年債	2.5395%	0.0420%
ﾛﾝﾄﾞﾝFT	8,285.34	38.39	英10年債	4.1720%	▲0.0110%
DAX	18,652.67	76.73	豪10年債	4.2060%	▲0.0360%
ﾊﾝｾﾝ指数	18,476.80	51.84	USDJPY 1M Vol	8.73%	▲0.13%
上海総合	3,048.79	▲ 16.61	USDJPY 3M Vol	8.84%	0.08%
NY金	2,390.90	15.40	USDJPY 6M Vol	9.21%	0.03%
WTI	75.55	1.48	USDJPY 1M 25RR	▲1.45%	Yen Call Over
CRB指数	292.42	4.71	EURJPY 3M Vol	8.23%	0.00%
ドルインデックス	104.10	▲ 0.17	EURJPY 6M Vol	8.67%	▲0.03%

【昨日の指標等】

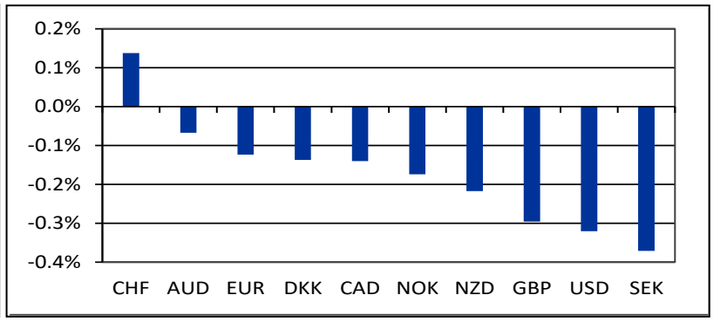
Date	Time		Event		結果	予想
6月6日	10:30	豪	貿易収支	4月	A$6548m	A$5400m
	15:00	独	製造業受注(前月比)	4月	-0.2%	0.6%
	18:00	欧	小売売上高(前月比)	4月	-0.5%	-0.3%
	21:15	欧	ECB主要政策金利・預金ファシリティ・レート	6-Jun	4.25%/3.75%	4.25%/3.75%
	21:30	米	貿易収支	4月	-$74.6b	-$76.5b
	21:30	米	新規失業保険申請件数	1-Jun	229k	220k

【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
6月7日	14:00	日	景気一致指数・速報	4月	114.5	113.6
	15:00	独	鉱工業生産(季調済/前月比)	4月	0.2%	-0.4%
	18:00	欧	GDP(前期比/前年比)・確報	1Q	0.3%/0.4%	0.3%/0.4%
	21:30	米	非農業部門雇用者数変化	5月	180k	175k
	21:30	米	失業率	5月	3.90%	3.90%
	21:30	米	平均時給(前月比/前年比)	5月	0.3%/3.9%	0.2%/3.9%
	23:00	米	卸売売上高(前月比)	4月	0.5%	-1.30%
	23:00	米	卸売在庫(前月比)・確報	4月	0.2%	0.2%

【ドル円相場】

【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	155.00-156.20	1.0850-1.0940	168.80-170.30

東京	東京時間のﾄﾞﾙ円は155.93ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。前日の米金利の低下を受けｵｰﾌﾟﾝ直後から値を下げ、一時155.35まで下落。午後には中村日銀審議委員の「今のﾀｲﾐﾝｸﾞでの利上げは早い」との発言を受けて156円台まで値を戻し、結局156.12ﾚﾍﾞﾙで海外時間に渡った。
ロンドン	ﾛﾝﾄﾞﾝ市場のﾄﾞﾙ円は、156.12ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。156円を挟んだもみ合い。結局156.18ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。ﾕｰﾛﾄﾞﾙは、1.0879ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。午後にECB政策決定を控えて小動き。1.0868ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。
ニューヨーク	来週の日銀金融政策決定会合を前に、日銀審議委員からﾊﾄ派と取れる発言が伝わり、海外市場で156.38まで上昇したﾄﾞﾙ円は、156.18ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方は新規失業保険申請件数が予想を上回ったことや、第一四半期単位人件費が予想を下回り、またECBのﾀｶ派な利下げが発表されたことからﾕｰﾛﾄﾞﾙが上昇する動きも加わり、ﾄﾞﾙ円は155.88まで下落する。その後はﾕｰﾛﾄﾞﾙの利益確定売りに156.44まで戻すが上昇していた米金利が反落する中ﾄﾞﾙ円は上値を抑えられ、155.66ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞした。一方、ECB理事会結果発表を控え調整から海外市場ではじり安で推移し1.0868ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方は、予想通り25bpの利下げが発表されたものの、今年、来念のｲﾝﾌﾚ見通しを引き上げたことから、ﾕｰﾛ買いが強まり、1.0902まで戻す。その後はﾗｶﾞﾙﾄﾞECB総裁が、政策金利の道筋はﾃﾞｰﾀ次第と何度も繰り返したことから1.0873まで反落する。その後はECB関係者の話として7月は利下げを除外で9月は不透明との話が伝わったことや、米金利が低下する動きに1.0894まで戻し、1.0890ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞした。

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円相場は米長期金利の低下等を受けて朝方155円台前半まで弱含む場面も見られたが、中村日銀審議委員による来週の日銀会合での利上げに懐疑的な発言等からその後は再び156円台に戻す動き。但し本日の米雇用統計や来週の米CPI、日米中銀イベントを控えドル買いは続かずドル円は軟調な推移となり、155円台半ばまで下落してクローズ。ECB理事会では事前予想通り0.25%の利下げが決定されるも、その後の年内利上げ見通しについてタカ派的な見方が広がるとユーロは一時1.0902まで上昇する展開。

本日のドル円相場は米5月雇用統計を控える中、方向感に乏しい値動きとなろう。ECBの金融政策見通しについては、7月追加利下げはほぼ無さそうで、9月についても追加利下げが見送られる可能性も相応に高いと見られる状況下、ユーロは底堅い推移となりそうだ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:林・岩下